



# 林業福島

No. **671**

題字 公益社団法人福島県森林・林業・緑化協会  
会長 齋藤卓夫



ふくしまから  
はじめよう。

Future From Fukushima.

**7**

2020

監 修 ■ 福島県農林水産部  
表紙の写真 ■ 小 陰 で の 至 福



# 森林・林業の再生と課題に向けて

福島県森林組合連合会

代表理事会長 秋 元 公 夫

福島県森林組合連合会の事業運営にあたり、平素よりご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、現在新型コロナウイルスによる感染拡大の影響は世界各地に及び、国内においても感染を止めるまでには、まだ時間が必要であるため、医療従事者のみなさまをはじめとする関係者の方々のご尽力に敬意を表するとともに一日も早い収束をお祈りしています。

東日本大震災から九年が経過しましたが、多くの県民が未だ避難生活を続けており、原発事故からの復興の加速化が求められています。放射性物質の影響で今なお、県内の多くの市町村で山菜・野生きのこの出荷制限が継続され、しいたけ原木、薪への利用も困難な状況であり、森林・林業の再生は途上にあると考えます。

このような中、本県の森林・林業の再生を図るため「ふくしま森林再生事業」が本格実施されていますが、森林整備は、未だ震災前の水準まで回復できていないのが現状であります。

昨年十二月には、「復興・創生期間」後における東日本大震災からの復興の基本方針が閣議決定されました。

基本方針では、福島の森林・林業の再生に向けて、放射性物質を含む土壌の流出を防ぐための間伐等の森林整備とその実施に必要な放射性物質対策等を引き続き行うことや里山再生、原木林やしいたけ等の特用林産物の産地再生に向けた取り組みを進めることが盛り込まれました。

復興・創生期間後、当面五年間の復旧・復興事業の実施に必要な事業規模、財源が検討されていることから、引き続き、森林組合系統が一丸となって事業に取り組んでまいりたいと考えております。

また、我々森林組合系統の永年の悲願であった国の森林環境税が実現し、県・市町村へ森林環境譲与税が交付されました。さらに、森林管理法が施行され、森林所有者に責務の明確化を行い、所有者が経営管理できない場合は市町村が委託を受け、意欲と能力ある林業経営者へ再委託する新たな森林管理制度が構築されました。

その一方で、木材の生産コストの縮減等を推進するため、林道作業道の路網を早急に整え、ICT技術の活用を含めた林業イノベーションを進め、林地情報の活用や施業の集約化・効率化を図っていかねばなりません。

森林・林業・木材産業は、直接的に関連産業に従事する人々だけではなく、多くの国民の生活に密接に関わる営みであり、寄せられる期待は年々大きくなつてきております。

当会といたしましては、今後も関係団体との連携を強化しながら、本県の森林・林業の再生に向けて、全力で取り組んでまいりますので、皆様の一層のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

## 《も く じ》

とびら	
森林・林業の再生と課題に向けて	
福島県森林組合連合会	
代表理事会長 秋 元 公 夫	1
熱中症を防ぎましょう	2
県政コーナー	
航空レーザ計測の活用による路網整備の	
推進に向けて	3～4

特集「震災十年」④	
造林用苗木の生産及び出荷状況について	5～6
優良団体・事業者等を表彰	7
普及指導員通信	8
森連だより	9
水源林整備事務所だより	10
木の文化を育む⑩	11
木材市況・ふくしま東西南北	12
はなしのひろば・お知らせコーナー	13



# 熱中症を防ぎましょう

福島労働局労働基準部健康安全課

キャンペーン期間

(五月一日～九月三〇日)

## 【STEP1】

暑さ指数計で暑さ指数を測りましょう。



## 【STEP2】

準備期間中に検討した事項を確実に実施するとともに、測定した暑さ指数に応じて次の対策を取りましょう。

(1) 暑さ指数を下げるための設備の設置、休憩場所の整備、涼しい服装。

(2) 暑さ指数が高いときは、単独作業を控え、暑さ指数に応じて作業の中止、こまめに休憩をとるなどの工夫をしましょう。

(3) 暑さに慣れるまでの間は十分に休憩を取り、一週間程度かけて徐々に身体を慣らしましょう。

(4) のどが渴いていなくても定期的

(5) ①糖尿病、②高血圧症、③心疾患、④腎不全、⑤精神・神経関係の疾患、⑥広範囲の皮膚疾患、⑦感冒、⑧下痢などがあると熱中症にかかりやすいため、医師の意見をきいて人員配置を行いましょう。

(6) 前日の飲みすぎや寝不足はないか、当日は朝食をきちんと取ったかなど日常の健康管理を行いましょう。

(7) 作業中、管理者はもちろん、作業員同士お互いの健康状態をよく確認しましょう。

## 【STEP3】

熱中症予防管理者は、暑さ指数を確認し、巡視などにより、①暑さ指数の低減対策は実施されているか、②各労働者が暑さに慣れているか、③各労働者は水分や塩分をきちんと取っているか、④各労働者の体調は問題ないか、⑤作業の中止や中断をさせなくてよいかなどを確認しましょう。

## 重点取組期間

(七月一日～七月三一日)

(1) 特に梅雨明け直後は、暑さ指数に応じて、作業の中断、短縮、休憩時間の確保を徹底しましょう。

(2) 喉の渇きにかかわらず水分、塩分を積極的に取りましょう。

(3) 少しでも異常を認めたとときは、ためらうことなく、すぐに救急車を呼びましょう。

福島県内の令和元年の熱中症による労働災害は、死亡者は三年連続い

なかつたものの、休業四日以上死亡傷者数は十八人で、高止まりの状況が続いています。これから暑くなる時期ですので、職場での熱中症予防対策の重点的な取り組みをお願いします。

## 「STOP!熱中症」

### クールワークキャンペーン

実施期間 令和二年五月一日から九月三〇日まで（準備期間四月、重点取組期間七月）

各期間ごとの実施事項に重点的に取り組んでください。

準備期間（四月一日～四月三〇日）

(1) JIS規格「JIS B 7922」に適合した暑さ指



- 数計を準備しましょう（準備できない場合、環境省熱中症予防情報サイト (<http://www.wbgt.env.go.jp>) を参照)。
- (2) 暑さ指数に応じて、作業の中止、休憩時間の確保などができるよう余裕を持った作業計画をたてましょう。
- (3) 簡易な屋根の設置、通風または冷房設備やミストシャワーなどの設置により、暑さ指数を下げる方法を検討するとともに、作業場所の近くに涼しい休憩場所を確保しましょう。
- (4) 通気性のいい作業着を準備しておきましょう。身体を冷却する機能を持つ服の着用も検討しましょう。
- (5) 熱中症の防止対策について、教育を行いましょう。
- (6) 衛生管理者などを中心に管理体制を整えましょう。

# 県政コーナー

## 航空レーザー計測の活用による路網整備の推進に向けて

### 福島県森林整備課

はじめに

福島県では、平成三〇年度より航空レーザー計測を活用した路網整備を進めており、航空レーザー計測の概要、その計測を活用した路網整備推進事業やデータの活用事例について紹介します。

#### 1 航空レーザー計測の概要

航空レーザー計測とは、航空機から照射したレーザーパルスが、地物に反射して戻るまでの時間を計測することによって、対象の位置情報を把握するものです。計測には、高度一、〇〇〇メートル、二、〇〇〇メートルから計測するセスナや高度三〇〇〇メートルから計測するヘリコプターが使用されています。航空機に搭載される航空レーザーシステムは、GNSS（全地球測位システム）、IMU（慣性計測装置）、レーザー測距装置で構成され、これらにより点群データの位置座標（X、Y、Z）を算出します。また、航空レーザーシステムのほとんどは、高解像度デジタルカメラを搭載し、航空レーザー計測と同時にカ

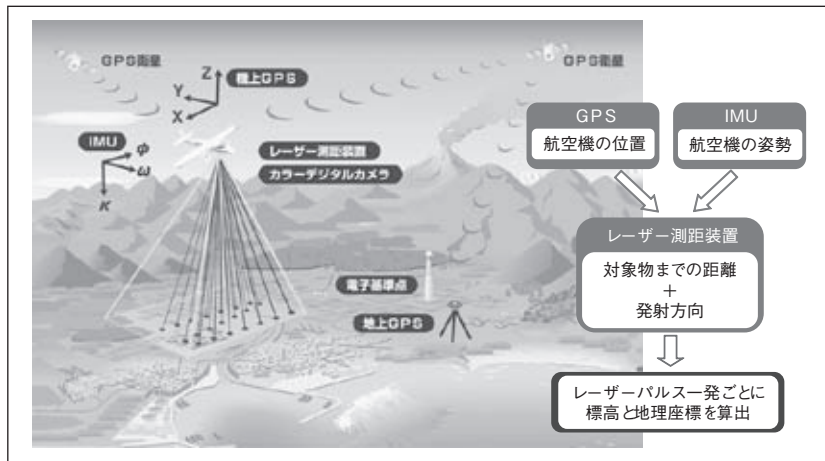


図-1 航空レーザー計測の概要

ラーデジタル空中写真を撮影することが可能となっています（図-1）。今回、福島県で実施した航空レーザー計測では、レーザー照射点数四点（二平方メートルあたり）を実施しており、枝葉の隙間から地表に到達するパルスによって地盤の座標を取得し、単

木の解析が可能となることから、樹高、立木本数、材積等の森林資源情報を詳細に把握することができます。

#### 2 航空レーザー計測のデータについて

航空レーザー計測を行うことによって、地形情報や森林資源解析情報を得ることができます。その主なデータは次のとおりです。

##### (1) 地形情報データ

- ・オルソデータ画像
- ・正射投影に変換したデジタル空中写真
- ・標高データ（DEM）
- ・建物や樹木などを取り除いた地表面高さ
- ・等高線データ
- ・一メートル間隔の等高線
- ・傾斜区分図
- ・傾斜角度毎に区分し、急傾斜地を明瞭化

##### (2) 微地形表現図

地形起伏を高精度に表現した立体表現図であり、崩壊

地や亀裂等の判別が可能  
森林資源解析データ

##### (2) 林相区分図

林地台帳ポリゴンもしくは森林計画図ポリゴンをベースとし、

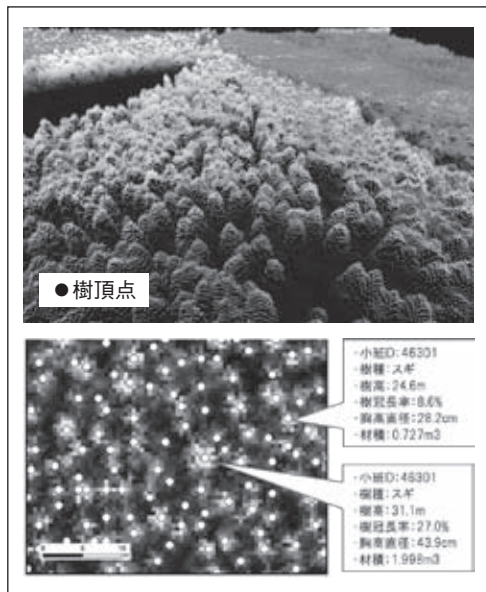


図-3 樹頂点データ

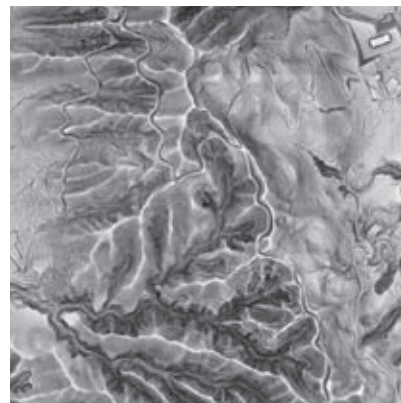


図-2 微地形表現図

林相で分割

・樹頂点データ(図1-3)

単木に対して、樹高、樹冠長率、胸高直径等のデータを付与

・小班林相データ

単木データを小班林相で集計

(立木本数、平均樹高、材積等)

・荒廃森林分布図

収量比数と相対幹距比により、荒廃森林、要整備森林、健全林を分布化

### 3 航空レーザ計測データを活用した路網整備

#### (1) 森林情報活用路網整備推進事業の概要

本事業は、森林の適切な管理に向けた計画的な間伐等森林整備の着実な実施と素材生産の一層の効率化に資するため、航空レーザ計測を実施し、地形情報や森林資源情報を取得したうえで、整備が必要な森林を把握して市町村ごとの林業専用道全体計画を作成する事業となっています。針葉樹のま



図-4 事業実施市町村

まりや人工林蓄積量などの森林情報に加え、傾斜角度や既設路網密度などを考慮し、森林整備が必要な箇所を優先的に選定し、新規路線を計画しました(図1-4)。

#### (2) 事業実績

レーザ計測実績

平成三〇年度 二市町村(約三二万畝)

計画路線数 一四二路線

レーザ計測実績

令和元年度 二市町村(約四万畝)

計画路線数 一六路線(予定)

### 4 データの活用事例

今回の業務により得られた各種データについては、路網計画のみならず、様々な場面で活用することが可能です。ここでは、各種データの活用に向けた事例を紹介します。

#### (1) 山地災害対策への活用

微地形表現図等の地形データにより、山腹崩壊や地すべり、崩壊土砂流出など、それぞれの危険度を評価し、山地災害危険箇所の抽出に活用できます。

#### (2) 森林経営管理制度に基づく所有者意向調査への活用

森林資源解析データにより、意向調査対象森林の絞り込みと林業経営適否の評価を行うなど、意向調査の参考資料として活用できます。

#### (3) 境界明確化へ向けた活用

微地形表現図や林相区分図により、尾根や谷、畑跡地等を確認することができ、所有者協議に向けた土地境界案を作成することができます。

#### (4) 森林整備計画策定に向けた効率化

現地調査では、地点周辺の地形や植生状況を把握したうえで調査することができ、また、過密林や混交林など調査ポイントを絞るこ

とができるため、効率化が図られます。

### 5 おわりに

今回の業務で県内二三市町村において、航空レーザ計測により地形情報や森林資源情報などの詳細なデータを取得し、森林整備が必要な箇所へ効果的な林業専用道の全体計画を作成することができました。

今回得られたデータについては、林業専用道の路網計画に留まることなく、適切な森林管理に向けて、活用事例に示した数多くの場面で活用できると考えています。

今後、各市町村へデータの配布を予定しており、ファイル形式もTIFFやSHPなど一般的なGISでの利用が可能なもので整備しています。各データについて、森林計画資料と同様の手続きで利用できるように調整しているところであり、経営計画の策定など計画的な森林整備の推進と森林資源の有効活用に向けて幅広く活用いただければ幸いです。

最後に、福島県では市町村と連携しながら、持続可能な林業経営の実現に向けて、林業専用道など丈夫で簡易な使いやすさ道づくりによる路網整備を進めて参りますので、引き続き、皆様のご協力をお願いします。



# 造林用苗木の生産及び

## 出荷状況について

福島県農林種苗農業協同組合

はじめに

平成二三年三月十一日に発生した東日本大震災により、県内の森林及び林道等の林業施設は大きな被害を受けるとともに、地震に伴う大規模な津波により太平洋沿岸部の松林はほとんどが流出や倒伏するなど甚大な被害を受けました。

### 造林用山行苗木の生産、出荷状況への影響

大震災により、沿岸部の生産者の苗畑の一部が津波の影響を受けましたが、苗木生産への影響は少なくなりました。しかし、森林への侵入路である林道等が大きな被害を受けたことにより、造林予定地への到達が困難となるなど、予定されていた造林が中止または延期となり、苗木の出荷本数は大きく減少しました。

(表一)

特に、大震災前の三年平均で七一

五千本出荷していたスギ苗は、平成二三年は六三・六割の四五五千本、平成二四年は四九・九割の三五七千本と大きく減少したところです。林道等の復旧に合わせて造林が行われ、スギ等の山行苗の出荷が徐々に回復し、平成三〇年には震災前の水準となるまで回復することができました。(グラフ一)

### 海岸防災林用抵抗性マツの生産

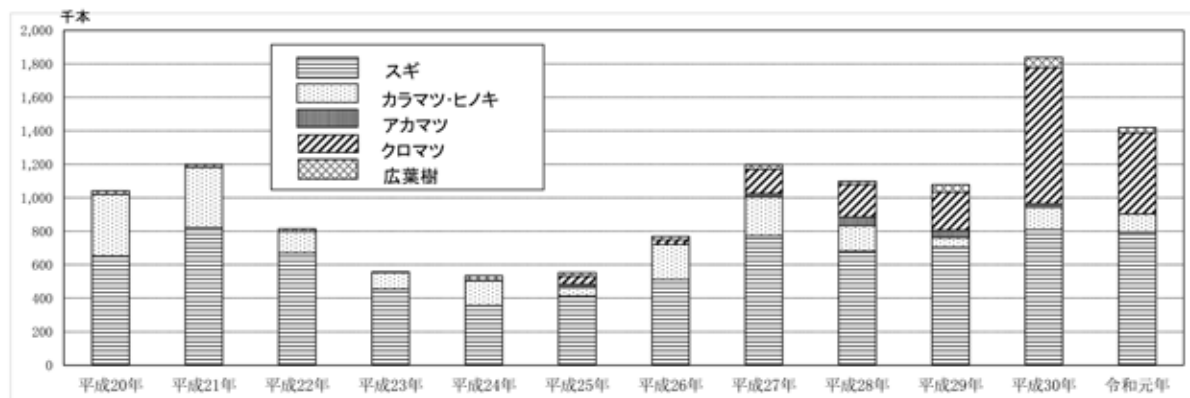
震災後、当組合で重点的に取り組んできたのが、海岸林の早期復旧のための抵抗性マツ苗木の生産でした。県及び関係機関と海岸林復旧工事に係る苗木需給に関する打合せを何度も行い、育成する樹種や栽培方法、年間生産量などを取り決めました。これに基づき平成二四年五月に県と「海岸林復旧に使用する抵抗性マツ種子等に関する協定書」を締結し、県から配布される種子は、海岸林復旧に必要な苗木としての用途以

表一 年別、樹種別出荷実績

単位：本数 千本

	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
スギ	653	823	670	455	357	413	512	774	681	704	809	795
カラマツ・ヒノキ	367	359	128	98	147	51	210	230	153	57	135	108
アカマツ	1	1	1	1	3	20	0	22	52	45	21	2
クロマツ	0	0	0	0	0	48	27	144	194	227	812	484
小計	1,021	1,183	799	554	507	532	749	1,170	1,080	1,033	1,777	1,389
広葉樹	21	16	15	4	28	21	21	27	19	45	62	31
合計	1,042	1,199	814	558	535	553	770	1,197	1,099	1,078	1,839	1,420

グラフ一 年別、樹種別出荷実績



外には使用しないこと、他県への移出及び用途以外の使用を禁止すること等が定められ、各苗木生産者の同意のもと抵抗性マツの生産を開始しました。

### 種子の確保

当時、本県では抵抗性クロマツの圃場が整備されておらず、海岸林復旧に必要な種子をすべて本県産の種子でまかなうことができないことから、他県から抵抗性アカマツ、抵抗性クロマツの種子の提供を受けることになりました。平成二四年は茨城県、神奈川県、山口県よりクロマツの種子を、茨城県、栃木県、石川県、滋賀県、愛媛県からアカマツの



クロマツの発芽



コンテナ容器による栽培



出荷を待つ抵抗性クロマツコンテナ苗

種子の提供を受けました。これまで、当組合に配布された種子は、抵抗性クロマツが一府六県、抵抗性アカマツが五県となっております。

### コンテナ栽培の取り組み

県との打合せの結果、海岸林の早期復旧を図るため、種をまいてから二年で出荷が可能となること、厳冬期と真夏の乾燥期を除いて植栽が可能であることから、コンテナ苗を生産することになりました。コンテナ苗の生産のためには施設整備等が必要となることから、当組合では、福島県林業種苗生産施設体制整備事業に取り組み、コンテナの発注、資材購入、育苗施設の整備を行い、コンテナ栽培を本格的に始めることにし

ました。コンテナによる栽培方法は、多くの生産者にとって初めて取り組む方法であり、育成をしていく中では枯損、徒長など試行錯誤の連続でしたが、平成二五年四月十八日にいわき市新舞子海岸へ最初の一本を出荷することができました。その後、栽培技術の研修等を通じて技術の定着が図られ、令和元年十二月末までの出荷本数は、抵抗性クロマツ



平成25年に植栽された抵抗性クロマツ  
(写真：いわき農林事務所提供)



令和元年に植栽された抵抗性クロマツ苗木

苗で一、九三五本となりました。海岸林が緑を取り戻し、海岸林の持つ機能が発揮されるように、最後の一本が出荷されるまで取り組んでまいります。

### 苗木の生産と安定的な出荷

東日本大震災から十年目を迎え、県内ほとんどの地域において林業生産活動が再開され、造林事業が行われることになりました。当組合では、今後とも造林用山行苗の安定生産と出荷を通して、本県の森林林業の再生に取り組んでまいります。

ました。コンテナによる栽培方法は、多くの生産者にとって初めて取り組む方法であり、育成をしていく中では枯損、徒長など試行錯誤の連続でしたが、平成二五年四月十八日にいわき市新舞子海岸へ最初の一本を出荷することができました。その後、栽培技術の研修等を通じて技術の定着が図られ、令和元年十二月末までの出荷本数は、抵抗性クロマツ

海岸林復旧のため取り組んできたコンテナを用いた苗木生産技術は、抵抗性マツで一定の成果を上げることが出来ました。この栽培方法は、今、主要な造林用樹種において苗木生産に活かされており、コンテナ苗は山行苗木の出荷量の九割を超えるまでになりました。

# 優良団体・事業者等を表彰

(公社) 福島県森林・林業・緑化協会

令和二年五月二六日(火)、当協会の第一回役員会において、令和元年度施工優良森林土木工事等を決定しました。

顕彰は林道維持管理コンクール、優良森林土木工事、優秀工事監督者、緑化功労者、ふくしま森づくり大賞からなります。

今年度は新型コロナウイルス感染症防止の観点から表彰式は行わず、表彰は後日、受賞された事業者・個人等へ直接お送りすることとしました。

## 林道維持管理コンクール

林道の維持管理において、地域住民との連携等効率的・効果的な維持管理が行われているなど、維持管理の優秀な路線を表彰するもので、令和元年度は、埴町の「鍛木田一本木Ⅱ線」が受賞されました。

## 優良森林土木工事等表彰

優良森林土木工事等表彰は、工事

施工者の技術の向上と工事の安全施工の確保及び技術者の育成を図ることを目的に毎年行われているものです。表彰の対象となる工事は、地方林業協会から推薦のあった令和元年度施工の森林土木工事で、福島県と当協会で構成する表彰審査委員会の審査により選考されます。

令和元年度は治山事業の部で八社、林道事業の部で四社、優秀工事監督者として十一人が受賞されました。

## 緑化功労者

緑化功労者は、緑化活動に永年にわたって貢献し、その功績が顕著であった方を表彰するもので、田村市の鈴木俊行さんが受賞されました。

## ふくしま森づくり大賞

ふくしま森づくり大賞は、森づくり活動や森林文化の継承を通して、緑豊かなふくしまの創造に貢献した優れた個人や団体を表彰するもので、ふくしま森づくり大賞審査会に

において、市町村や地方緑化推進委員会、福島県林業会議構成団体から推薦のあった方の中から選ばれます。

森林文化振興部門では郡山市の「郡山市ぶなの森を守る会」が、森づくり活動部門では南会津町の湯田信吾さんが受賞されました。

当協会は、県土の保全、地域の安全・安心を確保するために日々研鑽を積んでいる事業者の方々への功績を広く県民にお知らせするとともに、県民の森づくり活動への参加意識の高揚を図り、多様な主体による森づくり活動を促進するため、今後も表彰事業を続けてまいります。

### 1 林道維持管理コンクール受賞者

団体名	管理者	対象路線名
埴町	埴町長	鍛木田一本木Ⅱ線

### 2 優良森林土木工事受賞者

#### (1) 治山事業の部

推薦協会	工事名	工事施工者
県北	治山施設	(株)よつば環境保全
県中	治山施設	(株)石覚組
県南	治山施設	(株)グリーンサービス福島
会津	治山施設	(株)海老名建設
南会津	復旧治山	(株)館岩工務所
相馬	予防治山	濱田建設工業(株)
双葉	治山施設	横山建設(株)
いわき	治山施設	(株)山一緑化土木

#### (2) 林道事業の部

推薦協会	工事名	工事施工者
会津	山のみち地域づくり交付金	(株)高橋建設
南会津	林業専用道	久米工業(株)
相馬	森林管理道	後藤建設工業(株)
いわき	森林居住環境	堀江工業(株)

### 3 優秀工事監督者受賞者

推薦協会	所属事業所	氏名
県北	(株)よつば環境保全	二瓶 英夫
県中	(株)石覚組	荒井清太郎
県南	(株)グリーンサービス福島	菊池 悠也
会津	(株)海老名建設	山口 幸栄
南会津	(株)館岩工務所	星 敏之
	久米工業(株)	星 竹一
相馬	濱田建設工業(株)	庄司 哲
	後藤建設工業(株)	小林 幸一
双葉	横山建設(株)	渡邊 幸喜
いわき	(株)山一緑化土木	石井 政宅
	堀江工業(株)	安齋 直也

### 4 緑化功労者受賞者

市町村名	氏名
田村市	鈴木 俊行

### 5 ふくしま森づくり大賞

表彰部門	市町村名	受賞者名
森林文化振興部門	郡山市	郡山市ぶなの森を守る会 (会長 小椋 豊記)
森づくり活動部門	南会津町	湯田 信吾



# 森林整備業務にQGISを利用する取組について

会津農林事務所

林業普及指導員 渡辺 信和

## 1 はじめに

森林整備を推進するに当たり、今までの施業履歴をデータ管理することにより、計画的な森林整備を進めることが可能になります。

また、会津管内では5事業者が森林経営計画を策定し、林業経営の安定化を図るとともに森林整備を進めていますが、うち3事業者については、使用している測量システムだけでは、森林整備実績をパソコン上で統合的に管理することができず、データ管理に苦慮している状況です。

そのような中、フリーGISソフトのQGISを利用することが、森林整備実績のデータ蓄積に有効であり、今後の森林整備推進に役立つと考え、その手法を検討するとともに、当管内の事業者への普及に向けた取組を始めたので紹介します。

## 2 取組内容

森林環境保全整備事業、森林環境基金森林整備事業の補助申請については、令和元年度より、現地検査確認前に測量データをシェープファイル化し、各種地図や空中写真との整合性を確認しました。

直近の具体的な流れは、次のとおりです。①提出された測量結果をスキャニングし、②測量野帳を表計算ソフトに転記、③造林補助金システムの測量管理機能を利用しシェープファイルを作成、④そのシェープファイルをQGISで読み込み、除地やずれ等の補正、⑤利用しやすいようにシェープファイルの結合や、データベースのメモを加除修正、⑥QGISで各種地図データの重ね合わせ印刷したり、GPSのログを測量結果と重ね合わせる。

今回は、先に述べた事業者の中から、「QGISに興味があるものの、利用までに至っていない。」という相談があったことから、この事業者に関する過去5年間の森林整備実績のデータ（約170ヘクタール）をQGISに反映させ、データ提供することに取り組みました。

データとりまとめは、3ヶ月を経過した時点でも全てを正確に反映させるというところまでは至っていませんが、おおよその精度でとりまとめ、事業者へデータを提供することができました。

パソコン画面で空中写真や国土地理院の地図と重ね合わせ、過去の森林整備実績を表示すると、事業者の職員が画面を指さしながら、「県道沿いはもうあらかたやったな。」とか、測量や作業時の苦労話がでたりしました。また、「印刷し作業員に資料を渡せばいいな。」など、QGISが業務に活用できることを感じ取ってもらうことができました。

## 3 今後の課題

現在管内3事業者で使用されている測量システムは、測量結果を直接シェープファイルに出力できないうえに、測量データを他のソフトで利用する連携性に欠けるもので、新たなシステムの導入が求められている一方、今まで使い込んできたなじみややすさから、システム変更までには至っていないのが現状です。計画的な森林整備を進めるため、施業履歴の管理は重要ですので、今後も情報収集を進め、まずは、各事業者が使用している測量システムの見直しを図っていきたいと思っています。

## 4 おわりに

今年4月よりふくしま森林クラウドが本格運用となったことから、森林クラウドのみによるデータ蓄積や利用も可能ではありますが、QGISを併用することで、作業が効率化されたり出力の自由度が高まりますので、多くの方がQGISに触れられることを期待します。

森連だより

## 第69回 通常総会を開催

当会第六九回通常総会は、去る五月二七日福島市のホテル福島グリーンパレスにおいて開催いたしました。

清野邦夫副会長により開会された後、事務局から新型コロナウイルス感染症拡大予防の観点から例年より規模を縮小しての開催となったことが告げられ、併せて、各種表彰者が報告されました。続いて、議長として

佐藤長平飯舘村森林組合代表理事組合長が選出され、議事に入りました。

平成三十一年度は、新たに策定した「中期経営三カ年計画」の初年度であり、復興に向けた森



林組合及び組合員の経営安定のための支援、着実な森林整備事業並びに木材安定供給体制の推進、新たな森林管理システム等への取り組みの確立、組織の効率的な運営及び管理費の削減、コンプライアンスの徹底を主要課題として、役員一人一人が取り組んだ結果、年度末決算では、剰余金を計上するなど成果をあげることができました。

令和二年度は森林組合系統運動「J Forest 森林・林業・山村未来創造運動」次代へ森を活かして地域を創る」が最終年度となり、三つの柱である、効率的な事業基盤の整備化、国産材の安定供給体制の構築、信頼される組織作りの達成に向けて、運営に努めてまいります。さらに、復興・創生期間の最終年度となることから、本県の森林整備について、ふくしま森林再生事業の

円滑な事業執行に系統組合とともに邁進していくことといたしました。

また、森林環境譲与税が県・市町村へ交付され、新たな森林管理システムの運用にあたり、森林所有者への意向調査、経営管理権集積計画策定など、森林整備に向けた取り組みも進めてまいります。

これらの新たな取り組みにより、国民の関心が森林組合へ高まってきていることに加え、会員各位に信頼され、十分に応えることのできる組織として、経営基盤体制の整備、人材育成の強化や長期ビジョンを着実に捉えることのできる豊かな洞察力を備えられるよう、役員一人一人が自覚と責任を持って、事業を行うこととし、部門毎に策定した年度計画が承認されました。

続いて、役員の補選が行われ、監事一名を選任しました。

新任監事 佐藤 長平  
(飯舘村森林組合代表理事組合長)

表彰者は次のとおりです。

### 「表彰者名簿」

#### ○平成三十一年度系統利用優良組合

- 販売部門 ふくしま中央森林組合
- 購買部門 相馬地方森林組合
- 森林保険部門 福島県北森林組合

#### ○感謝表彰

武澤 治平 (前県森連代表監事)  
○功労者表彰  
永年勤続役員 (勤続十二年以上)

小林 清八 (ふくしま中央森林組合)

三浦 和宏 (田村森林組合)

佐久間藤人 (田村森林組合)

鈴木 庄一 (西白河地方森林組合)

齋藤 實 (西会津町森林組合)

藤田 耕栄 (西会津町森林組合)

佐藤 長平 (飯舘村森林組合)

石川 初意 (飯舘村森林組合)

永年勤続職員 (勤続三〇年以上)

鈴木 秀彦 (福島県北森林組合)

石井 和正 (ふくしま中央森林組合)

渡邊 直 (田村森林組合)

鈴木 喜義 (会津若松地方森林組合)

渡部 誠寿 (会津若松地方森林組合)

金子 茂樹 (会津若松地方森林組合)

柿沼 司 (福島県森林組合連合会)

永年勤続職員 (勤続二〇年以上)

櫛田 裕文 (福島県森林組合連合会)

永年勤続技術班員 (勤続五年以上)

菊池 豊 (東白川郡森林組合)

川島 司 (東白川郡森林組合)

菊池 恒児 (東白川郡森林組合)

我孫子 薫 (西白河地方森林組合)

深谷 仁樹 (西白河地方森林組合)

酒井 勝也 (西会津町森林組合)

神田 隆 (西会津町森林組合)

荻野 祐助 (いわき市森林組合)

坂本 大樹 (いわき市森林組合)



団体のページ

福島水源林整備事務所だより

就任のご挨拶

所長 遠藤 宏之



国立研究開発法人  
森林研究・整備機構森林整備センター  
福島水源林整備事務所

業関係者への就任のご挨拶に伺うことを控えさせていただきます。

また、当事務所の職員についても出勤者を半分に減らし、接触機会の低減や感染拡大防止と業務継続に向け取り組んできたところです。このことにより、緊急やむを得ない措置とはいえ、分収造林契約者である造林者の方々には事業推進にあたり多大なご迷惑をお掛けしたところであります。

さて、森林整備センターが実施している水源林造成事業ですが、森林の持つ公益機能を高度に発揮させる観点から、契約内容・施業方法を見

直し実施しているところです。具体的には新規契約については、広葉樹等の現地植生を活かした長伐期施業（針広混交林・育成複層林）に取り組み、植栽した造林木を将来主伐する時は、伐採面積を縮小・分散化する施業内容（小面積分散伐採）に限定し実行しています。

さらに、これまでの契約についても施業方法を見直し、長伐期・育成複層林を進めています。

また、国立研究開発法人森林研究・整備機構森林整備センターは令和三年度から第五期中長期計画（令和三年度から令和七年度の五カ年）がスタートします。第五期中長期計画では今までの計画以上に主伐面積を増大させる予定であります。これに伴い福島水源林整備事務所においても主伐の面積を増大し実施していく予定です。この計画に向け今年度は主伐面積の策定を行い、第五期中長期計画の目標達成に向け取り組み

こととしています。

この目標達成に向け分収造林契約当事者はもとより関係機関の方々には引き続きご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます、就任のご挨拶といたします。



○はじめに  
福島県・栃木県・茨城県の三県にまたがる八溝山(標高一〇二二m)には、ケヤキ・ブナ・ミズナラなどの大木が群生する天然林があります。戦後、木材需要の増大に伴い緑が減少していく中で、「貴重な天然林を後世に残し、愛林思想・造林意



木の博物館「1号館」

○木の博物館  
有限会社吉成銘木店は、これまで銘木を扱ってきた経験や実績を活かし、ケヤキ・カエデ・トチ・ブナ等、六〇種約三〇〇点を木の博物館に展示しています。文化財に使用されるような樹齢数百年の貴重な落葉広葉樹を見て、触れて、感じる体験がで

木の博物館「1号館」  
欲の高揚を図りたい」という地元住民の思いから、昭和二十七年十月、吉成昌五郎氏の陳情を契機に「八溝山天然林保存会」が結成されました。こうした先人たちの想いは今日も受け継がれ、八溝山天然林を守る活動は、自生する多くの樹木や植物を育んでいます。  
日本の木の良さや文化を後世に伝えるために、有限会社吉成銘木店では、昭和六一年、木の博物館(埴町)を初代館長 故吉成和也氏が開館しました。現在は二代目館長 吉成昌廣氏が代表を務め、親子二世代にわたり様々なかたちで木の文化を多くの人々に伝えていきます。

木の文化を育む<sup>16</sup>  
**木の博物館**  
〜悠久の時を経た落葉広葉樹〜  
(有限会社吉成銘木店)  
郡山女子大学 人間生活学科 建築デザインコース 准教授 阿部 恵利子

銘木の魅力  
樹齢数百年の時を経た銘木には、複雑で不規則な玉杓や孔雀杓など、装飾性に優れた美しい「杓」が見られます。「杓」は樹木が育った気候風土等の環境要因や自重が影響していると言われていことから、ひとつとして同じものはありません。木の博物館では、「杓」が生み出す美しさを活かした調度品や木工芸品を製作・展示し、木や漆がもつ本来の魅力や職人の優れた技術を伝える体験コーナーも設置しています。

○八溝山の本漆  
木の博物館では、漆掻きのシーズンに、文化財に使用する高品質の漆掻き体験を実施しています。毎年、漆掻きの見学や体験、技術を学びたい、文化財保存のサポートをした、という多くの問い合わせや要望があり、八溝山の本漆の魅力を知る大変貴重な機会となっています。  
日本の漆文化の歴史は古く、縄文時代から多くの人々に使用されてきました。しかし現在、国内に流通している純国産一〇〇割の漆器製品は極めて珍しく、漆の国内自給率はわずか二〜三割しかないと言われていいます。諸外国において高い評価を得ている漆製品ですが、日本人が手にしている漆器の多くは外国産であ

きることから、様々な角度で木の特性や良さを知ることができます。  
○銘木の魅力  
樹齢数百年の時を経た銘木には、複雑で不規則な玉杓や孔雀杓など、装飾性に優れた美しい「杓」が見られます。「杓」は樹木が育った気候風土等の環境要因や自重が影響していると言われていことから、ひとつとして同じものはありません。木の博物館では、「杓」が生み出す美しさを活かした調度品や木工芸品を製作・展示し、木や漆がもつ本来の魅力や職人の優れた技術を伝える体験コーナーも設置しています。

り、国内産漆器でも使用されている漆は五〇〜八〇割まで希釈されたものが多いそうです。木の博物館では、大変貴重な八溝山の本漆一〇〇割を使用した木工芸品や漆掻き体験をおとして、その温もりや魅力を伝えていきます。  
○思い出に残る家具  
木の博物館では、オリジナルの家具をつくる木工体験ができます。自分でデザインした家具を形にする楽しさや無垢材の良さを体感できるだけでなく、愛着が湧く家具と一生残る思い出づくりができる大変好評を得ています。木工体験の他、木に関する相談や特注品、オーダー品など、幅広く対応しています。

○まとめ  
先人から受け継いだ想いを大切に、日本古来の文化を後世にどのように伝えていくのか、館長の吉成氏は「日本の自然や文化、技術を後世に残すためにも、木を知ってほしい。そのためにも、森林のグランドデザインをしっかりと考える必要がある」とおっしゃっていました。  
私たち一人ひとりが本質を見極める感性を養い、大事なモノ・コトを後世に伝える機会が大切であると感じました。悠久の時を経た巨木の歴史に想いを馳せ、貴方もぜひ、木の博物館を訪れてみませんか。

り、国内産漆器でも使用されている漆は五〇〜八〇割まで希釈されたものが多いそうです。木の博物館では、大変貴重な八溝山の本漆一〇〇割を使用した木工芸品や漆掻き体験をおとして、その温もりや魅力を伝えていきます。  
○思い出に残る家具  
木の博物館では、オリジナルの家具をつくる木工体験ができます。自分でデザインした家具を形にする楽しさや無垢材の良さを体感できるだけでなく、愛着が湧く家具と一生残る思い出づくりができる大変好評を得ています。木工体験の他、木に関する相談や特注品、オーダー品など、幅広く対応しています。





素材の価格 〈工場着価格〉 (2020年4月15日現在)

(単位：㎡当り千円)

区分	形量		材質	樹種	中通り地方		会津地方		浜通り地方		県平均		
	径(cm)	長さ(m)			当月	前月差	当月	前月差	当月	前月差	当月	前月差	
一般用材	小	5~9	4.00	並	スギ	10 (6~14)	△1	(0~0)		9 (9~9)		10 (6~14)	△1
		10~14		並	スギ	13 (12~14)		(0~0)		13 (11~14)	1	13 (11~14)	
	中	14~22	3.00	並	スギ	10 (9~12)	△2	13 (13~13)		12 (11~14)	1	12 (9~14)	
				並	ヒノキ	16 (16~16)	△1	(0~0)		15 (15~16)	1	16 (15~16)	
		6.00	並	スギ	16 (15~16)		10 (10~10)		17 (17~18)		15 (10~18)	△1	
			並	ヒノキ	25 (25~26)	△3	(0~0)		22 (20~24)		24 (20~26)	△1	
	20~28	3.65	並	スギ	12 (11~12)		11 (10~12)		12 (11~14)		12 (10~14)		
			並	スギ	11 (11~12)		9 (9~9)	△2	12 (11~13)		11 (9~13)		
			並	アカマツ	10 (8~11)		(0~0)		10 (9~10)		10 (8~11)		
	外材	30以上	10.00	並	米ツガ	(0~0)		(0~0)		30 (30~30)		30 (30~30)	
				並	米マツ	28 (28~28)		30 (30~30)		28 (28~28)		29 (28~30)	
		28以下	3.80	並	エゾマツ	(0~0)		(0~0)		25 (25~25)		25 (25~25)	
並				アカマツ	(0~0)		(0~0)		25 (25~25)		25 (25~25)		
パルプ用材			並	マツ	7 (7~7)		(0~0)		7 (7~7)		7 (7~7)		
			並	広葉樹	10 (10~10)		(0~0)		(0~0)		10 (10~10)		

三月の原木市場への入荷量は、前月比一割減（前年比一〇割減）の二八、三六六立方メートルとなっている。  
 販売量は、前月比一割増（前年比八割減）の二八、六五九立方メートルとなっている。  
 四月の価格は弱含みとなっている。

区分	形量		材質	樹種	会津共販		いわき	
	径(cm)	長さ(m)			当月	前月差	当月	前月差
一般用材	12以下	4.00	並	カラマツ	(0~0)		7 (6~9)	
	13~14		並	カラマツ	(0~0)		8 (7~9)	
	16以上		並	カラマツ	(0~0)		10 (9~10)	

- 注) 1. 前月差の△印は値下りを示す。  
 2. ( )内は各地域の価格幅、( )外は各地域の平均的価格を示す。  
 3. 一般用材カラマツは工場着価格ではなく、福島県森林組合連合会の会津共販所・いわき木材流通センターの素材市売価格を示す。  
 4. 各地域の価格について、異常値が生じた場合には県平均算出から除く場合がある。

私たちの業務で良く使われる地図の一つに森林基本図があります。各種事業計画や許認可の申請などのベースとして欠かせませんが、「ふくしま森まっぷ」でも見ることができ、スマートフォンからもアクセス可能なので大変便利です。  
 今回は少し変わった楽しみ方を紹介します。

森林基本図には、適宜修正を行っている森林内の地形のほか、市街地等では昭和四〇年代の今では無くなってしまった施設や道路、軌道などが残っているものもあり、眺めているだけでも当時の情景を想像することができまます。

福島市周辺では、福島駅前から競馬場方面へ通じる、通称「電車通り」に路面電車の軌道が記されていたり、保原町との境に当時の娯楽施設だった「高子沼グリーンランド」も見取れます。今年、福島市出身の作曲家古関裕而さんをモデルにした朝の連続テレビ小説「エール」が放送されていますが、古関さんによ



森まっぷでタイムトリップ

県北農林事務所 宗形陽幸



福島市飯野町に保存されたSL

かりのある川俣町と福島市松川町を結んでいた旧国鉄川俣線なども森林基本図上で辿ることが出来ます。現在でも旧飯野町に当時使われていたものと同型の蒸気機関車が保存されているほか、トンネルや橋台が残っていて当時を偲ぶことができます。皆さんも森まっぷを片手に気軽にタイムトリップを楽しんでみてはいかがでしょうか？

## 表紙の写真



### 「小陰での至福」

第34回ふくしま緑の写真コンクール 特選  
受賞者 矢館実也さん (伊達市)  
撮影場所：喜多方市

発行人  
水戸印刷株式会社

編集  
福島県内四森林管理署  
福島県森林・林業・緑化協会  
福島県森林組合連合会  
福島県木材協同組合連合会  
福島県農林種苗農業協同組合  
ふくしま緑の森づくり公社  
森林研究整備機構福島水源林整備事務所  
福島県森林・林業・緑化協会  
(福島市中町五番一八号県林業会館内)

発行  
行  
陽光社印刷株式会社  
(定価 一〇〇円)

はなしの  
ひろば

## 涼しい風

水田の苗も目に見えて伸び、七月の大きな風の掌に撫でられると、きれいな緑の波が広がっていく。そして、あつという間に風の掌は流れていく。

風の流れと書いて「風流」と読む。「風流」は、中世以後の日本人の美意識で、詫び、寂び、雅を感じるものだといふ。が、その緑の波紋を眺めながら「風流とは、心の中に涼しい風が吹いているような状態」と表現した人の言葉をふと思ひ出し、妙に感じ入った。日本人は、風のたよりで季節を知り、風という言葉にさまざまな思いを託してきた。

今年二月十九日、国の文化審議会は、「風流踊り」をユネスコ文化無形遺産登録候補に選定。歌や笛などで囃しての踊りを風流踊りと呼び、全国から三七の盆踊り等を選んだ。この風流踊りは、それぞれの風土に根ざした踊りやお囃子で、震災の復興半ばにあつても、地域の人々を勇気づけ、絆を深めてきた。風流は、案外身近で感じとれることなのかも知れない。審議・決定は二〇二一年十一月頃だが、三七以外の風流踊りも地元の人々が永く伝え続けていくことだろう。

今、軒下のガラスの風鈴が、微かに音をこぼした。風鈴は、かつて燃えさかる炎の中で形づくられてきたのに、なんて涼やかな音だろう。日本の夏、軒下の風情である。

今年、七月二二日が大暑。暑さの本番はこれからだ。心の赴くままに流れるような涼しい風を感じてほしい。

(都)

## お知らせコーナー

### 第17回ふくしま森林・林業写真コンクール 作品募集

森林の大切さとそれを支える林業の重要性を広く認識していただける作品を募集しています。

#### 1 テーマ

下刈・間伐等の森林整備作業、木材の利用、特用林産物(炭焼き、きのこ栽培、漆等)、里山風景、森林レクリエーションなど福島県内の森林・林業に関するもの

#### 2 応募資格

アマチュアで、作品は福島県内で撮影した自作の未発表の作品

なお、特別賞として高校生以下の部を設けています。

#### 3 作品

カラープリント、四ツ切・ワイド四ツ切(デジタル可)

#### 4 応募締切

令和2年9月18日(金)(当日消印有効)

#### 5 お問い合わせ先

公益社団法人  
福島県森林・林業・緑化協会  
企画管理室 (TEL 024-573-0235)

作品応募の申込書は、当協会のホームページ (<https://www.fukurin-net.jp/>) より、ダウンロードできます。

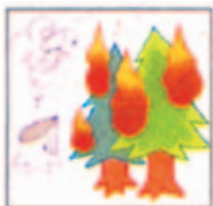


第16回最優秀賞「山林の手入れ-休み」



# 備えのパートナー 森林保険

こんな災害からあなたの山を守ります。



## 1 火災

山火事で受けた損害



## 2 風害

暴風による根返り、幹折れなどの損害



## 3 水害

豪雨、洪水による埋没、水没、流失などの損害



## 4 雪害

大量の積雪による幹折れ、根返りなどの損害



## 5 干害

乾燥による枯死などの損害



## 6 凍害

凍結、寒風などによる枯死などの損害



## 7 潮害

潮風、潮水浸水などによる枯死などの損害



## 8 噴火災

火山噴火による焼損、幹折れ、埋没、根返りなどの損害

《保険の対象となる森林》

竹林や人手の全く入らない天然林を除き、面積が0.01ha以上であれば、樹種、林齢に加入制限はありません。

《ご相談・お申し込みは》

- ◆福島県森林組合連合会  
TEL024-523-0255(代)
- または最寄りの森林組合

イワフジの GP シリーズ

# GP-35B グラップルプロセッサ

IWAFUJI  
INDUSTRIAL CO., LTD.



### 傾斜地に対応した全回転チルトプロセッサ

- ・最大 38 度のチルト機能により傾斜地での作業性が大幅に向上
- ・全旋回ローテータにより油圧ホースが絡む心配不要
- ・サイドカッター解除機能により曲がり材に対応
- ・大容量油圧システムと強化型送りモータによるパワフルな送材

### 最新の GP-8 コントローラを搭載

- ・5.7 インチカラー液晶ディスプレイによる多彩な情報表示
- ・感圧式タッチパネル採用により操作性が向上
- ・A,B,C,D の 4 コード毎に 4 種類、合計 16 種類の測長設定値
- ・樹種を 4 種類登録でき、個別に測長調整値の設定が可能
- ・材積集計機能を標準で搭載



### 新開発のスタッドローラ (オプション)

- ・鉄輪の全周に装着された無数のスタッド(鋲)が材を強力に捉え、送りモータのトルクを伝えます。
- ・特殊形状のスタッドを一体化したシンプルな構造で、メンテナンスが容易



For the future with forest



**イワフジ工業株式会社**

<http://www.iwafuji.co.jp/>



- ( 南東北支店 ) 福島県郡山市八山田 5-314  
TEL 024-973-5166 FAX 024-973-5168
- ( 本社・工場 ) 岩手県奥州市水沢字桜屋敷西 5-1
- ( 支 店 ) 札幌・東北・南東北・関東・中部・関西・中四国・九州

レインボー薬品の薬剤と資材

# 緑地管理の未来をひらく

わたしたちは、人と自然の調和を考えながら、より良い緑の環境づくりを目指しています

## 松くい虫予防薬剤

ヤシマスミパイン乳剤  
スミパインMC  
マツグリーン液剤2  
グリーンガード・NEO

## くん蒸剤

ヤシマNCS

## くん蒸用生分解性シート

くん蒸与作シートハイバリア

## ハチ退治

ハチノックL (巢処理用スプレー)  
ハチノックS (携帯用スプレー)

## 新商品

猪レスSTOPテープ

ヒルノックWスプレー

ヒルノックW



レインボー薬品株式会社

東京都台東区上野1-19-10 お問い合わせ TEL. 03(6740)7777 平日 9:00~17:00 (土日祝日は休み)



## 人と共に 緑と共に

For Professional



BCZ275GW-DC  
排気量 25.4cc

ZHM1550RR



刈幅：1500mm 出力：27.5kW

SR3100



破砕径：200mm 出力：18.4kW

For Professional



GZ3950EZ  
排気量 39.1cc

GZ4350EZ  
排気量 43.1cc



ハスクバーナ・ゼノア(株) 福島県代理店

# (有) うねめ 林業機械

TEL(024)952-2657・FAX(024)951-7775 〒963-0211 郡山市片平町字新蟻塚 108-1